

横浜市SDGs認証制度 “Y-SDGs” 活用ガイドブック

2025年4月
ヨコハマSDGsデザインセンター
Ver.2



目次

本ガイドブックについて	3
横浜市によるY-SDGs認証取得事業者支援	
横浜市及びよこはまSDGsデザインセンターが提供する認証 メリット	4
金融機関によるY-SDGs連携 商品・サービス(アイウエオ順)	
神奈川銀行	5
かながわ信用金庫	6
川崎信用金庫	7
きらぼし銀行	8
スルガ銀行	9
三井住友海上火災保険株式会社	
MS&ADインターリスク総研株式会社	10
三井住友ファイナンス&リース株式会社	12
横浜銀行	13
横浜信用金庫	14
Y-SDGs金融タスクフォース について	15

改訂履歴

Ver.	発行日	改訂概要
初版	23.3.31	初版作成
第2版	25.4.1	各金融機関のサービス内容について更新 きらぼし銀行、横浜銀行の商品・サービス追加

》本ガイドブックについて

横浜市SDGs認証制度 “Y-SDGs”とは

- 2020年に運用を開始し、横浜市がヨコハマSDGsデザインセンターと連携して構築した、SDGsの達成に向けて取り組む事業者の皆様を認証する制度です。
- 環境、社会、ガバナンス、地域の4つの分野、30項目で評価を行い、評価項目における取組状況に応じて、「最上位・上位・標準」の3つの区分で認証を付与します（有効期間：4年間）。
- 認証制度を活用して、事業者の皆様が、継続してSDGsに取り組んでいただくことにより、持続可能な経営・運営への転換、新たな顧客獲得、取引先の拡大や信頼度の向上につながることを期待するものです。
- 認証を取得頂いた企業・団体の皆様には、横浜市、ヨコハマSDGsデザインセンターおよびその会員企業、Y-SDGs金融タスクフォース(複数金融機関で構成)から様々なメリットが提供されています。

本ガイドブックの使い方

- 本ガイドブックは、Y-SDGs認証を取得済、申請中、検討中の事業者の皆様を対象に、横浜市、ヨコハマSDGsデザインセンターおよびその会員企業や、Y-SDGs金融タスクフォース加盟機関が提供する金融商品および非金融サービスをご紹介します。
- そうしたY-SDGs認証の更なる活用促進を目指すものです。
- 本ガイドブックに記載された、金融 および金融関連サービスの詳細・手続きは、各ページに記載がある、商品・サービス提供者の「問い合わせ先」へ、直接お問合せ下さい。
- 可能な限り、最新の情報に基づき記載しておりますが、予告なく変更が発生することがございますことをご了承ください。
- 新たに【本ガイドブックへの商品・サービス掲載をご希望される金融機関・事業者】は、下記のヨコハマSDGsデザインセンターへメールでご相談ください。

各ページの構成

金融機関等の名称

組織名	
☐ 金融サービスの提供	() Y-Gs認証取得済、 ☐ 申請中、 ☐ 未取得済
☐ 非金融サービスの提供	X-Gs認証取得済、 ☐ 申請中、 ☐ 未取得済
☐ その他	X-Gs認証取得済、 ☐ 申請中、 ☐ 未取得済

サービス・商品名

対象企業の分類
(Y-SDGs取得有無)

金融商品、非金融サービスなどの概要

事業者の皆様へのメッセージ

- XXX
XXX
XXX

お問合せ先：
組織名 部署名 XXXXXXXXXXXXX部（担当：XXX）
電話：XXX-XXXX-XXXX メール：XXX@XXXXXXXXXXXXXXXXXX

問い合わせ先

お問合せ先：

ヨコハマSDGsデザインセンター

メールアドレス: contact@yokohama-sdgs.jp

横浜市SDGs認証制度“Y-SDGs”

横浜市及びヨコハマSDGsデザインセンターが提供する認証メリット

- ① 認証マークを名刺や企業等のホームページ等に表示できます。
- ② 認証事業名や取組内容を、横浜市やヨコハマSDGsデザインセンターのホームページ等でPRします。
- ③ ヨコハマSDGsデザインセンターが開催する各種マッチングイベントやセミナー等へ優先参加できます。
- ④ 自社・自団体の取組をPRできる交流会等に参加できます。
- ⑤ 「横浜市総合評価落札方式」の評価項目において、加点となります。（Supremeは3点、Superiorは2点、Standardは1点）このほか、横浜市の実施するプロポーザル方式の委託契約の一部においても加点となる場合があります。
- ⑥ 通常100名以上の従業員が所属する企業等のみが対象のサービス「[社会貢献型職域販売サイト（外部サイト）](#)」を、従業員数に関係なく利用することができます。
- ⑦ SDGsステーション横浜関内（市営地下鉄関内駅構内）に設置している、スマホ充電器レンタル「チャージスポット」（株式会社INFORICHが展開）のサインージで、自社・自団体のSDGsに関する取組を紹介できます。（詳細は[案内資料](#)をご覧ください）
- ⑧ 横浜市中心小企業融資制度「[SDGsよこはま資金](#)」を利用する際の、信用保証料の助成を受けることができます。（0.25%助成）
 [SDGsよこはま資金の詳細はこちら](#)
- ⑨ 市内設備投資等で、地域再生支援利子補給金制度を利用できる場合があります。（期間5年、最大0.7%の利子補給）
 [地域再生支援利子補給金制度を利用したY-SDGs認証取得事業者支援の詳細はこちら](#)



▲SDGsステーション横浜関内（市営地下鉄関内駅構内）



▲2024年度デザインセンター事業者交流会（大さん橋ホール）

お問合せ先：

横浜市 脱炭素・GREEN×EXPO推進局循環型社会推進課

電話：045-671-4371 メールアドレス：da-futurecity@city.yokohama.lg.jp

神奈川銀行

■ 金融サービスの提供	(■ Y-SDGs認証取得済、■ 申請中、■ 未取得)
□ 非金融サービスの提供	(□ Y-SDGs認証取得済、□ 申請中、□ 未取得)
□ その他	(□ Y-SDGs認証取得済、□ 申請中、□ 未取得)

「かなぎんSDGsフレンズローン」

- 2022年12月より開始したかなぎんSDGsフレンズローン（以下、本ローン）では、独自の「SDGsチェックシート」を活用してお客さまの事業活動（アクション）にSDGsを結びつけて、可視化することができます。そのシートを基に、お客さまそれぞれに合ったサステナビリティ経営を支援させていただきます。
 - 「SDGsチェックシート」にはSDGsにつながるアクションが多数例示されており、中には、Y-SDGsの認証評価項目と同様の内容も含まれます。そのため、Y-SDGs認証取得済みの企業の取組の深化や、認証申請中またはこれから取得予定の企業の具体的な取組の参考情報として活用が可能です。
- (注：当行がY-SDGs認証取得・ランクアップ等を保証するものではありません)
- 商品概要は、下記のリンクより概要をご覧ください。

https://www.kanagawabank.co.jp/pdf/osirase_20221202.pdf



- 認証取得済み・申請中の企業の方：**「SDGsチェックシート」の記載内容を活用することで、Y-SDGs認証における、認証の継続や更なるランクアップを目指し、各評価項目の取組内容をより具体化、深化していくことができます。
- 認証をこれから申請する企業の方：**「SDGsチェックシート」を活用することで、Y-SDGsの各評価項目における取組の具体例の参考情報を得ることができます。

事業者の皆様へのメッセージ

- これから横浜市Y-SDGs認証を受けようとお考えの方は、認証申請の事前準備として本ローンのアクション例が参考になります。既に認証を受けた方は、本ローンのチェックシートの記載が簡単になりますので、ぜひご利用ください。

お問合せ先：
神奈川銀行 総合企画部
電話：045-261-2641（代表）

かながわ信用金庫

■ 金融サービスの提供	(■ Y-SDGs認証取得済、■ 申請中、■ 未取得)
■ 非金融サービスの提供	(■ Y-SDGs認証取得済、■ 申請中、■ 未取得)
□ その他	(□ Y-SDGs認証取得済、□ 申請中、□ 未取得)

《かなしん》SDGsサポートローン

- 2021年1月より、SDGsに取り組む裾野の拡大を目的に、「《かなしん》SDGsサポートローン」の取り扱いをしております。
- SDGs診断ツールによるSDGsの取組の確認と事業計画書の作成支援を通じて、事業者のSDGs達成をサポートいたします。



<https://www.shinkin.co.jp/kanagawa/corp/SDGs/pdf/sdgs-support-loan.pdf>



《かなしん》SDGsプラットフォーム

- 2023年3月より、SDGsの取組が事業者のイメージ向上や、新たな事業機会の創出につながることから、「《かなしん》SDGsプラットフォーム」の取り扱いをしております。
- SDGs対応度診断や取組のサポート、SDGs宣言書・事業計画書の作成を通じて、事業者のSDGs達成による持続可能な経営基盤の強化をサポートいたします。



<https://www.shinkin.co.jp/kanagawa/corp/SDGs/pdf/sdgs-platform.pdf>



① SDGs対応度診断メニュー	② SDGs宣言書作成支援メニュー	③ SDGs事業計画書作成支援メニュー
SDGs経営の第一ステップとして、ヒアリングを通じてSDGs対応度を診断し、評価結果を基に取組をサポート	企業がSDGsを理解し、自分ごととして取り組むために、目標設定の作成をサポート	SDGs経営の実現に向け、事業のSDGsへの貢献を「見える化」する『SDGs事業計画書』の作成をサポート
無料	33,000円（消費税込み）	55,000円（消費税込み）

※「かなしんSDGsプラットフォーム」ご利用の際は、当金庫の口座開設が必要となります

事業者の皆様へのメッセージ

- かながわ信用金庫は、Y-SDGs認証事業者をはじめ、SDGsに取り組む幅広い事業者の皆様の持続可能な目標達成に向け、事業者の皆様と伴走しながらソリューションの提供を目指します。
- かながわ信用金庫の窓口に、『今日からできるSDGsリーフレット』（無料）をご用意しておりますので、お気軽にお声かけください。



<https://www.shinkin.co.jp/kanagawa/corp/SDGs/pdf/sdgs-leaflet.pdf>



お問合せ先：
かながわ信用金庫 業務推進部
電 話：046-821-1709
eメール：gyoumu@kanagawa-shinkin.co.jp

川崎信用金庫

■ 金融サービスの提供	(■ Y-SDGs認証取得済、■ 申請中、■ 未取得)
□ 非金融サービスの提供	(□ Y-SDGs認証取得済、□ 申請中、□ 未取得)
□ その他	(□ Y-SDGs認証取得済、□ 申請中、□ 未取得)

かわしんカーボンゼロ・アシスト2050

- ・ SDGsや脱炭素に向けて取り組む事業者さま向けの事業資金にお使いいただけます。新規実行手数料が無料となります。
- ・ 当金庫営業地区内にて事業を営み、以下のいずれかの要件を満たす法人、個人事業主の方がご利用いただけます。
 - ①国または地方公共団体のSDGsまたは脱炭素・環境配慮に関する取組に賛同・登録・認証取得している方。(例：「Y-SDGs」の認証取得事業者、他)
 - ②国または地方公共団体のSDGsまたは脱炭素・環境配慮に関する補助金・助成金等の受給実績がある方、SDGsまたは環境配慮に関する補助金・助成金等を申請し、未受給であるも既に交付決定されている方。
 - ③当金庫が提携するカーボンゼロに資するサービスを契約・利用している方。
 - ④策定した行動計画書（下記⑤参照）の通り、カーボンゼロに資する設備を導入した方。
 - ⑤当金庫と共にSDGsまたは脱炭素・環境配慮に関する行動計画書を策定できる方。ただし、行動計画書の策定による本商品の利用は1度限り。
- ・ 詳細は右のリンクより、概要をご覧ください。



事業者の皆様へのメッセージ

- ・ 当金庫では、金融サービスのご提供を通じて、環境保全に取り組まれる地域の皆様のお手伝いや、地域の環境改善のお役に立てるよう、環境に配慮した金融商品をご用意しております。
- ・ カーボンゼロに対するお取組に向けたご相談も承っておりますので、お気軽にご相談ください。

お問合せ先：

右のリンクより、お近くの川崎信用金庫の各支店までご連絡ください。



きらぼし銀行
(東京きらぼしフィナンシャルグループ)

■ 金融サービスの提供	(■ Y-SDGs認証取得済、■ 申請中、■ 未取得)
■ 非金融サービスの提供	(■ Y-SDGs認証取得済、■ 申請中、■ 未取得)
□ その他	(□ Y-SDGs認証取得済、□ 申請中、□ 未取得)

グリーンローン・ソーシャルローン

- きらぼし銀行では、サステナビリティ向上支援を地域金融機関の責務と捉え、企業の皆様を資金調達面からサポートするサステナブルファイナンスを取り扱っております。
- グリーンローン・ソーシャルローンは環境問題（グリーン）・社会問題（ソーシャル）の解決に貢献する事業活動に資金使途を特定した融資商品です。
- グリーン（ソーシャル）ローン・フレームワークを作成し、外部評価機関より諸原則への適合性・準拠性について第三者機関評価を取得している方、かつ、資金充当状況・環境改善効果等について、第三者機関の認証を得たレポートを定期的にきらぼし銀行へ提出できる方が対象となります。

SDG s 経営支援（きらぼしSDG s 評価プログラム）

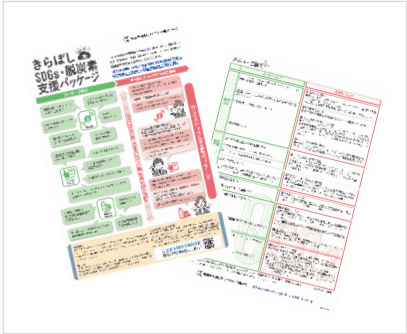
- きらぼし銀行のグループ会社であるきらぼしコンサルティングでは、「SDGsの取組み（社会価値）」と「収益力を上げる（経済価値）」の両立をご支援いたします。
- きらぼしSDG s 評価プログラムはきらぼしコンサルティングが提供する有償のサービスです。
- SDGs取組状況を分析し、良い取組、改善の余地がある取組を可視化します。
- SDGs宣言書を策定し、対外PRのサポートを行います。

SDGs宣言書イメージ



事業者の皆様へのメッセージ

- 企業の皆様のサステナビリティを巡る課題解決の支援に向けたソリューションの充実・強化への取組の一環として、お取引先企業におけるSDG s や脱炭素・カーボンニュートラルへの取組を資金面から後押しします。
- SDG s ・脱炭素に関する様々な支援をワンストップの支援パッケージとしてご用意しております。是非、お気軽にご相談ください。
- 持続可能な社会の実現と社会との共通価値の創造に努めてまいります。



お問合せ先：

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ 事業戦略部 サステナビリティ推進室
連絡先：03-6447-5891



きらぼし銀行ホームページ

スルガ銀行

☐ 金融サービスの提供	(☐ Y-SDGs認証取得済、 ☐ 申請中、 ☐ 未取得)
☒ 非金融サービスの提供	(☒ Y-SDGs認証取得済、 ☐ 申請中、 ☐ 未取得)
☐ その他	(☐ Y-SDGs認証取得済、 ☐ 申請中、 ☐ 未取得)

「Y-SDGs」認証事業者向け 特典付きビジネスマッチングサービス

- スルガ銀行は、2022年9月から、Y-SDGsの認証事業者へ、特典付きビジネスマッチングサービス（外国人向けの生活支援サービス／外国人材採用メニューの紹介）の提供を開始しました。
- 「Y-SDGs」の認証事業者がスルガ銀行を通じて以下のサービスを利用する場合、通常スルガ銀行が受け取る手数料の還元により以下の優遇が受けられます。

	通常(税込)	認証事業者(税込)
・株式会社One Terrace※1が提供する高度外国人材（エンジニア）採用 特定技能1号人材採用・支援委託 （特典：採用・支援時の費用優遇）	新卒・中途：1,320,000円 特定技能1号：330,000円 支援委託費：33,000円/月 （VISA申請費用含む）	新卒・中途：1,138,500円 特定技能1号：297,000円 支援委託費：28,050円/月

※1 株式会社One Terrace

高度な技術、知識を持つ外国人材を日本の企業に紹介するサービスを提供しています。
人材確保に悩む日本の企業に、高度な外国人材を紹介することで、日本の産業、技術力の維持、発展に貢献しています。
スルガ銀行では2022年1月26日より、同社とビジネスマッチング契約を締結しております。

（留意事項）2025年3月末までの成約分をもって、上記の優遇は取り止めとなりますのでご了承ください。
サービスの提供自体は継続いたします。

事業者の皆様へのメッセージ

- スルガ銀行では、ファイナンシャル・インクルージョン（金融包摂）の一環として、日本で暮らす外国人の皆様の生活の質向上に取り組んでおります。
- 優秀な外国人エンジニアの採用のお手伝いや、外国人従業員の方の支援サービスなど、人材不足や技術力向上等の課題解決、安定した雇用の確保等をサポートしておりますので、ぜひスルガ銀行までご相談ください。

お問い合わせ先：

スルガ銀行株式会社 コミュニティバンク法人営業推進室

Email：a05752@surugabank.co.jp

三井住友海上火災保険 MS&ADインターリスク総研

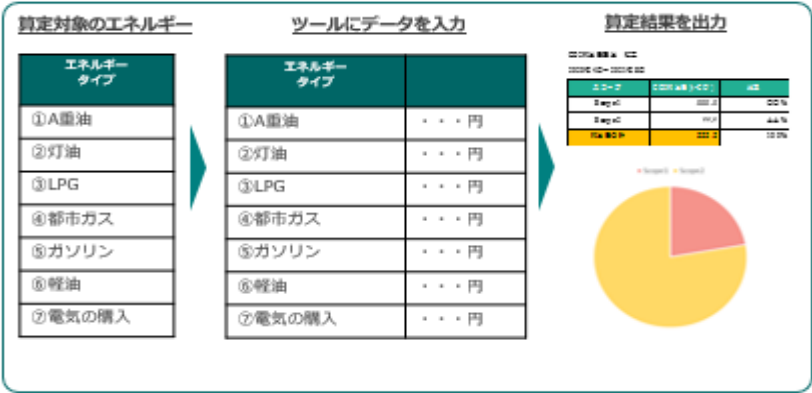
☐ 金融サービスの提供	(☐ Y-SDGs認証取得済、 ☐ 申請中、 ☐ 未取得)
☒ 非金融サービスの提供	(☒ Y-SDGs認証取得済、 ☒ 申請中、 ☒ 未取得)
☐ その他	(☐ Y-SDGs認証取得済、 ☐ 申請中、 ☐ 未取得)

CO₂ 排出量簡易算定ツールの1年間利用料を無償に

- 脱炭素化に向けた取組を実施するためには、CO₂ 排出量を見える化することが重要です。
- 三井住友海上、MS&ADインターリスク総研は、“Y-SDGs”認証事業者及び認証取得を目指す事業者向けに、CO₂ 排出量簡易算定ツールの利用機会を提供しています。
- 同ツールは通常、利用費用がかかりますが、対象となる事業者の皆様には、1年目の利用料を無償で提供します。（2年目以降も継続して利用を希望される場合には、税込66,000円/年の利用料負担が必要です。）

サービスの概要

- 利用者自身で排出量を算定できるクラウド型算定ツールです。
- 電卓のイメージで自社拠点の敷地面積（または延床面積）、各種エネルギーごとの支出額等、多方面からのCO₂ 排出量の算定が可能です。



事業者の皆様へのメッセージ

- 算定結果をもとに簡易的な削減シミュレーションツールもご提供します！
- 2030年までに期待される削減量も概算できます！

お問合せ先：
三井住友海上火災保険株式会社 神奈川支店 横浜第二支社
八尋 mail:t-yahiro@ms-ins.com 045-274-8916

三井住友海上火災保険
MS&ADインターリスク総研

☐ 金融サービスの提供	(☐ Y-SDGs認証取得済、 ☐ 申請中、 ☐ 未取得)
☒ 非金融サービスの提供	(☒ Y-SDGs認証取得済、 ☐ 申請中、 ☐ 未取得)
☐ その他	(☐ Y-SDGs認証取得済、 ☐ 申請中、 ☐ 未取得)

“Y-SDGs”認証事業者向け サポート・コンサルティングメニュー

サポートメニュー（無償）

- 三井住友海上、MS&ADインターリスク総研は、“Y-SDGs”認証事業者向けに、Y-SDGsの評価項目に沿った「サポートメニュー」（研修、個別アドバイス等）を無償で提供しています。

Y-SDGs評価項目	受けられるサポート
脱炭素に向けた取組、再生可能エネルギーの利用	脱炭素取組アドバイス 脱炭素取組研修
健康経営の取組	健康経営取組アドバイス
社内のハラスメント防止	ハラスメント防止研修

コンサルティングメニュー（有償）

- MS&ADインターリスク総研は、“Y-SDGs”認証事業者向けに、Y-SDGsの評価項目に沿った「コンサルティングメニュー」を有償で提供しています。
- コンサルティング費用は、個別にお見積りいたします。まずはお問い合わせください。

Y-SDGs評価項目	コンサルティングメニュー
女性の活躍推進	女性が活躍するためのポイントセミナー
情報セキュリティ対策	標的型メール訓練

事業者の皆様へのメッセージ

- いずれのメニューも、Y-SDGsの評価項目に沿った内容になっております。
- 更なるSDGsの取組向上にご活用いただければ幸いです。

お問合せ先：

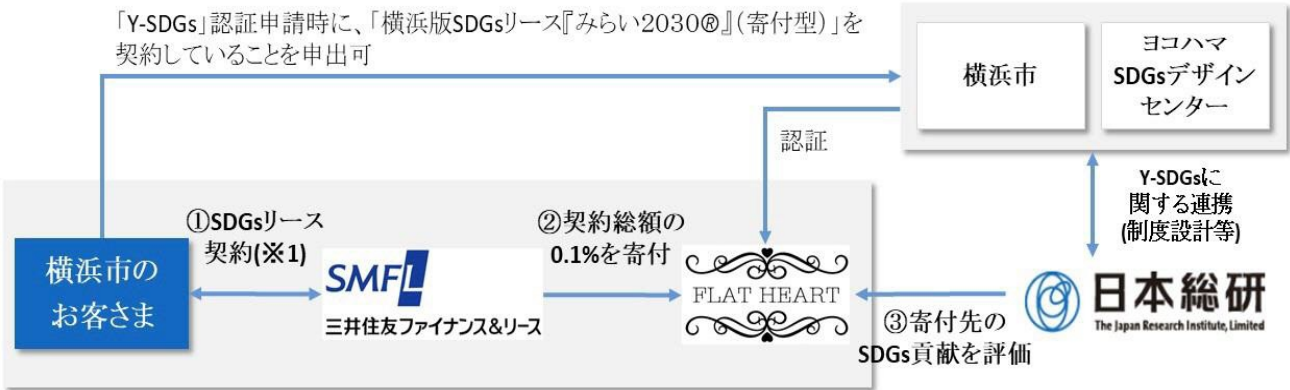
三井住友海上火災保険株式会社 神奈川支店 横浜第二支社
八尋 mail:t-yahiro@ms-ins.com 045-274-8916

三井住友ファイナンス&リース

■ 金融サービスの提供	(■ Y-SDGs認証取得済、■ 申請中、■ 未取得)
□ 非金融サービスの提供	(□ Y-SDGs認証取得済、□ 申請中、□ 未取得)
□ その他	(□ Y-SDGs認証取得済、□ 申請中、□ 未取得)

「横浜版 SDGs リース『みらい2030®』(寄付型)」

- 本商品は、お客さまがリース契約を通じてSDGs達成に貢献できるリース取引として、三井住友ファイナンス&リース (SMFL) が2019年より取り扱いを開始した「SDGs リース『みらい2030®』(寄付型)」をベースに、横浜向けの専用商品として開発したものです。



(※1) リース契約以外(延払契約等)も対象

- SMFLは、SDGsの達成に資する団体の取組に賛同した横浜市内の企業 とのリース契約を通じて、リース料の一部を特定非営利活動法人フラットハート様 (横浜市港北区) に寄付します。
- Y-SDGs認証 (標準) を取得した特定非営利活動法人フラットハート様は、「多様性のあるゆたかな生き方」を目指して、障がい者の方々とそのご家族の生活や就労に関する支援活動を行っています。

事業者の皆様へのメッセージ

- SMFLは、お客さまの事業活動を通じて社会課題の解決に貢献できる本商品を提供することで、特定非営利活動法人フラットハート様の活動を知っていただき、お客さまのSDGsの取組をサポートしていきます。

お問合せ先：

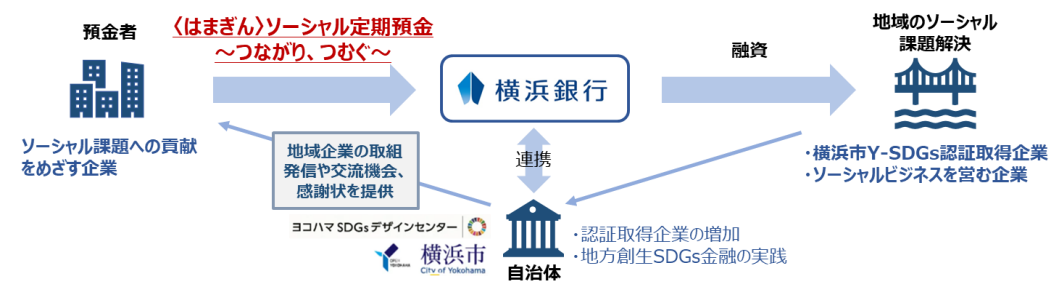
三井住友ファイナンス&リース株式会社 横浜営業部 (担当：堀内)
電話：045-319-3243 メール：horiuchi-r@smfl.co.jp

横浜銀行

■ 金融サービスの提供	(■ Y-SDGs認証取得済、■ 申請中、■ 未取得)
□ 非金融サービスの提供	(□ Y-SDGs認証取得済、□ 申請中、□ 未取得)
□ その他	(□ Y-SDGs認証取得済、□ 申請中、□ 未取得)

〈はまぎん〉ソーシャル定期預金～つながり、つむぐ～

- 法人・個人事業主のお客さまからお預かりした預金を、地域の社会課題解決に取り組む企業（Y-SDGs認証事業者など）へのご融資につなげる預金商品です。
- 預金者さまに、社会課題解決に取り組む企業の活動状況などの情報をお届けするほか、横浜市等と連携したセミナーや交流イベントなどをご案内します。



〈はまぎん〉マテリアリティ・サポートローン

- 自社やステークホルダーの重要度をふまえたマテリアリティ（※）の特定を、当行と浜銀総合研究所がサポートし、サステナビリティ経営のステップ向上をご支援するご融資です。
※ 自社およびステークホルダーにとって重要な社会課題を指します。
- マテリアリティ特定はサステナビリティ経営のファーストステップであり、社会課題に対しての取り組みを取引先、従業員などにアピールできます（営業・採用に活用など）。
- 商品概要は、下記のリンクより概要をご覧ください。
<https://www.boy.co.jp/hojin/sdgs/materiality/index.html>



事業者の皆様へのメッセージ

- 当行では、上記商品のみならず、お客さまの取り組みフェーズに応じた最適なソリューションを提供します。サステナビリティ経営に向けてお困りごとがあれば、まずはお気軽にご相談ください。

お問合せ先：
横浜銀行 各営業店（詳しくは各営業店窓口までお問い合わせください）

横浜信用金庫

■ 金融サービスの提供	(■ Y-SDGs認証取得済、□ 申請中、□ 未取得)
■ 非金融サービスの提供	(□ Y-SDGs認証取得済、■ 申請中、■ 未取得)
□ その他	(□ Y-SDGs認証取得済、□ 申請中、□ 未取得)

「《よこしん》SDGs・環境サポートローン『環』」

- 2022年7月より、地元企業のSDGsや脱炭素・環境問題への積極的な取組を支援するため、「《よこしん》SDGs・環境サポートローン『環』」の取り扱いを開始しました。
- 横浜市とタイアップし、本商品は、Y-SDGs取得事業者を利用対象としています（＊ISO14000シリーズやエコアクションへの対応など、本商品は、Y-SDGs以外の資格要件も有しております）。



▶ 詳細はコチラ

「《よこしん》SDGs 取組評価サービス」

- 2022年8月より、地元の取引先事業者の持続的な成長・発展を支援するために、「《よこしん》SDGs 取組評価サービス」取り扱いを開始しました。
- チェックシートに基づき、SDGsの取組ヒアリングを行い、専用のフィードバックシートにより、評価結果を還元します。
- 本サービスに使用するチェックシートはY-SDGsを参考に作成しており、同制度の取得を目指す企業にとって参考指標となります。
- 本サービスを利用された事業者は、「《よこしん》SDGs・環境サポートローン『環』」をご利用いただけます。



▶ 詳細はコチラ

● サービス提供イメージ（申込からフィードバックまで約1か月程度となります）



事業者の皆様へのメッセージ

- 当金庫では、さまざまな金融商品・サービスを通じて事業者の皆様のSDGsへの取組をご支援しています。

お問合せ先：

- 《よこしん》SDGs・環境サポートローン『環』
横浜信用金庫 各営業店（詳しくは各営業店窓口までお問い合わせください）
- 《よこしん》SDGs 取組評価サービス
横浜信用金庫 営業統括部 地域連携課 目黒・八木
TEL：045-680-6903

Y-SDGs金融タスクフォース について

概要

- 横浜市はヨコハマSDGsデザインセンターと連携し、複数の金融機関に呼びかけ、政府が掲げる「地方創生SDGs金融を通じた自律的好循環の形成」を推進し、SDGs達成及び脱炭素社会実現に向けて取り組むため、2021年に『Y-SDGs金融タスクフォース』を設立しました。
- 趣旨に賛同する金融機関ならびにヨコハマSDGsデザインセンター、横浜市、協力機関が、Y-SDGs金融タスクフォースの定期的な会合等を通じて連携を強化し、認証制度“Y-SDGs”を活用した市内事業者へのSDGsの普及、取組の促進など様々な活動に取り組んでいます。

参加金融機関：

株式会社神奈川銀行、かながわ信用金庫、川崎信用金庫、株式会社きらぼし銀行、スルガ銀行株式会社、株式会社みずほ銀行、三井住友海上火災保険株式会社、株式会社三井住友銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社横浜銀行、横浜市信用保証協会、横浜信用金庫（五十音順）

事務局：横浜市、ヨコハマSDGsデザインセンター

協力：公益財団法人横浜企業経営支援財団

主な取組内容

- 「地方創生SDGs金融を通じた自律的好循環の形成」を通じたSDGsの達成及び脱炭素社会の実現に向けた現状の把握及び課題等の研究
- 横浜市SDGs認証制度“Y-SDGs”を活用した市内事業者へのSDGsの普及、取組の促進
- 横浜市及びヨコハマSDGsデザインセンター並びに関係金融機関相互の交流、連携等を図るための活動
- その他Y-SDGs金融タスクフォースの目的達成に必要なこと

Topic 第1回地方創生SDGs金融表彰 受賞

- ✓ 2022年3月、横浜市、ヨコハマSDGsデザインセンター、Y-SDGs金融タスクフォース参加金融機関および連携金融機関各社は、2021年度に内閣府が創設した、「地方創生SDGs金融表彰」を受賞いたしました。
- ✓ 本表彰は、持続可能なまちづくりの実現に向けて、地方公共団体と地域金融機関等が連携して地域事業者を支援する取組を促進するものです。



▲オンライン授賞式の様子

お問合せ先：

横浜市 脱炭素・GREEN×EXPO推進局循環型社会推進課

電話：045-671-4371 メールアドレス：da-futurecity@city.yokohama.lg.jp